

超小型電気自動車用充電スタンドの開発について

平成14年 1月10日
関西電力株式会社
東北電力株式会社
北陸電力株式会社
九州電力株式会社
パーク24株式会社
日本電池株式会社

関西電力株式会社、東北電力株式会社、北陸電力株式会社、九州電力株式会社、パーク24株式会社および日本電池株式会社は、この度、共同（協力：（財）電力中央研究所）で、「超小型電気自動車用充電スタンド」を開発しました。

環境問題に対する意識が高まる中、超小型電気自動車（原付4輪型を含めた電動スクーター・福祉型電動車・電動ミニカー・電動アシスト付自転車）は、100Vの一般家庭用コンセントで手軽に充電が可能となることから、近年急速に導入台数が増加してきており、今後の普及が期待されています。

これまで、超小型電気自動車は、1回の充電での走行距離が最大50～80kmと短く、加えて街中で充電できる場所が少ないということが問題点でした。そこでこの度、街中で駐車中に誰でも利用できる、コイン支払い機能付きの充電スタンドを開発しました。このスタンドが普及することにより、これら超小型電気自動車の行動範囲が拡がり、一層の普及促進が期待できます。

【開発品の概要】

外形寸法：幅250×奥行250×高さ1000mm
概略質量：約30kg
機器仕様：入出力 単相100V 50/60Hz 最大15A
課金方式：100円玉による課金またはID番号入力による利用が選択可能
感電・いたずら防止：出力コンセントは小扉内に収納、ロック機能あり

【開発品の特長】

100円玉等のコインによる課金システムを初めて導入する点
パーク24(株)との連携により、時間貸駐車場への設置が可能になり、普及促進が期待できる点

今後、超小型電気自動車を導入し積極的に環境活動を行なっているリコーテクノシステムズ(株)殿の協力を得て、東京地区（東京都港区）でパーク24(株)が運営する24時間無人時間貸駐車場「タイムズ」に試作器を設置し、平成14年1月末から3月までフィールドテストを実施します（その後、関西地区でも同様に実施予定）。これらのフィールドテストの結果を踏まえ実用化に向けた改良を行い、将来的には全国の「タイムズ」（約3,400カ所、平成13年10月時点）への展開を検討していきます。

また、今回の試作器については、平成14年1月11日～13日に幕張メッセで開催される「東京オートサロン」へ出展する予定です。

以上

(参 考)

各 社 の 概 要

関西電力株式会社
設立：昭和26年5月
資本金：4,893億円
社長：藤洋作
本社：大阪市北区中之島3-3-22

東北電力株式会社
設立：昭和26年5月
資本金：2,514億円
社長：^{まく}田圭一
本社：仙台市青葉区一番町3-7-1

北陸電力株式会社
設立：昭和26年5月
資本金：1,176億円
社長：^{しん}木富士雄
本社：富山市牛島町15-1

九州電力株式会社
設立：昭和26年5月
資本金：2,373億円
社長：^{みち}田迪貞
本社：福岡市中央区渡辺通2-1-82

パイク24株式会社
設立：昭和48年2月
資本金：47億円
社長：西川清
本社：東京都品川区西五反田1-18-9

日本電池株式会社
設立：大正6年1月
資本金：143億円
社長：田中千秋
本社：京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1

以 上